

☑新年度、引き継ぎの準備はできていますか？

新年度を迎えるにあたり、自治会・町内会が母体となって活動していただいている公園愛護会の皆さんは、役員交代をされる方も多いのではないのでしょうか。引き継ぎ時の準備を早めに進めましょう。(例:公園清掃のゴミの出し方・収集方法、公園愛護会マニュアルなど)

また、以下の様式等は、土木事務所・公園緑地事務所から会長または書類送付先の方へ郵送されてきますので、送付文や記入例に基づき記入し、ご返送ください。(様式等は、各土木事務所・公園緑地事務所異なります。)

☆毎年、提出が必要なもの

- 公園愛護会現況届 公園愛護会費口座振替払依頼書
- 愛護会費口座のある通帳の表紙と、その内側のページのコピー
(金融機関名、口座番号、口座名義人フリガナ)

☆変更があった時、提出が必要なもの

- 公園愛護会長等変更届 公園愛護会物品お届け先確認書



横浜フラワー&ガーデンフェスティバル2024

子どもから大人まで多様な世代を対象とし、「見て楽しむ」「体験して楽しむ」日本最大級の園芸イベントを開催します。

URL:<https://yfg-fes.jp/>

日程:5月3日~6日

場所:パシフィコ横浜 A,Bホール

入場料(予定):前売り1,500円 当日券1,800円
(中学生以下は無料)

内容:ショーガーデン、新品種のバラ展示、アーティストによるフラワーディスプレイ、コンテスト、ステージ、ワークショップ等

*招待券や割引券に関するご案内を

公園愛護会の皆様に3月中に発送いたします!



横浜みどりアップ計画

横浜みどりアップ計画は「横浜みどり税」を財源の一部に活用し推進しています。

森づくり活動団体のご紹介

公園内の樹林地で森づくりを行う場合に、公園愛護会でも森づくり活動団体に登録できます。

登録すると研修、道具の貸出、発展的な活動への助成金交付などの支援が受けられます。

*1年に一度、年間活動計画書を市に提出し、承認を受ける必要があります。

(問合せ 公園緑地維持課 TEL045-671-2650)



山下公園の球根ミックス花壇が見頃を迎えます

10月に山下公園に植え付けた球根ミックス花壇が、今年も見ごろ(3月末~4月初旬)を迎えます。また、多くの身近な公園でも球根ミックス花壇づくりを実践していただいています。いろいろな公園の花壇を楽しんでみましょう。



2023年春の開花の様子

球根ミックス花壇の 写真募集!!

皆さまの公園で実践されている
球根ミックス花壇の写真をご応募ください。

- 抽選でオリジナルグッズをプレゼント
- ご応募いただいた写真は横浜市ホームページ等広報で使用させていただくことがあります。
- 応募方法等は市ホームページに掲載しています。

公園愛護会の皆さんへ

- 応募期限:4月30日(火)まで 応募はこちらからも可→
- ※皆さんで作業している写真も是非お送りください。

(問合せ 公園緑地維持課 TEL:045-671-2650)



ガーデンネックレス横浜
Garden Necklace
YOKOHAMA

- 開催場所
みなとエリア(都心臨海部)、里山ガーデンをメイン会場とし、市内全域で様々な花や緑の取組が行われます。

- 開催期間(予定)
3月23日(土)~6月9日(日)

里山ガーデンは、
3月下旬~5月上旬(予定)まで



公園愛護会表彰(団体表彰)について

横浜市では、熱心に公園愛護会活動をされている愛護会を、年に一度表彰しています。

団体表彰の候補となる愛護会は、各土木事務所または公園緑地事務所(以下「各事務所」)で推薦するほか、自薦・他薦により募集します。

○対象...公園の維持管理や公園を活用した地域活動に積極的に取り組む等、特色ある愛護会活動を実践している、活動年数が5年以上の公園愛護会(過去受賞団体は原則除きます)。表彰団体は各事務所からの推薦と併せて選考により決定。

■応募方法...各事務所にお問い合わせください

■応募期限...5月16日(木)必着

公園の維持管理・公園愛護会通信の配布部数に関するお問合せは、各土木事務所・公園緑地事務所をお願いします。

※バックナンバーは横浜市公園愛護会のホームページから閲覧できます。発行/横浜市環境創造局公園緑地維持課 〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10(27F)

電話:045-671-2650 FAX:045-664-2588 Eメールアドレス:ks-aigokai@city.yokohama.jp 発行月:令和6(2024)年3月

(※4月以降は「みどり環境局環境活動事業課」になります。)

二枚刃の草刈機でも安心しないで!

一枚刃や、ナイロンスイングによる草刈機に比べ、二枚刃の草刈機の方が一般的に安全と言われていいます。横浜市でも、二枚刃による草刈機の使用を推奨していますが、二枚刃による石飛びも起きない訳ではありません。暑い日は、特に要注意です。車の室内温度と外気との温度差により、通常よりガラスが非常に割れやすくなります。小石が当たった程度でガラスが割れることもあります。

作業前に小石や枝、硬い異物を除去し半径15m以内に人や物がいないか

確認しましょう。



公園へGO!! ボランティア活動中
公園愛護会
通信83号

2024.3月発行

公園愛護会通信は、公園愛護会活動がより活発に行われるように、活動に関する情報提供や、活動の事例紹介等を行うための情報誌です。

気楽に楽しみながら花壇を維持

港南区 東永谷桜台公園愛護会



↑6月の花壇風景



↑作業の後に、みんなでお茶を飲みながらおしゃべりするのが、最高に楽しい時間



↑毎年の花壇の様子を写真に収めて記録。作業した内容もノートに詳細を記録し、いつ何をしたか振り返れるので便利

公園緑地維持課に届いた一通の手紙をきっかけに港南区の東永谷桜台公園を取材させていただきました。三十年間花壇ボランティアを続けてきた中で、一時期、メンバーが減ってしまいました。声掛けにより人数を復活させることができました。色々なことがありますが、無理せず楽しく続ける工夫をお聞きしました。

花壇を始めたいきっかけは花好きの十人から

初めは、公園に花壇はありませんでした。公園の近くに住む花好きのメンバーが集まり、1990年から花壇をつくり始めました。メンバーは男性と女性が半々くらいで、力仕事の得意な人や花に詳しい人がいてバランス良く作業していました。公園に植える植物などの費用は、横浜市緑の協会や横浜市が行っている助成事業などに応募して、できるだけお金をかけないように活動をしてきました。

せっかく植えたチューリップが誰かに何十本も折られたこともあり、また嬉しかったこともありました。嬉しいこともありますが、花好きの人や公園に来た子どもが話しかけてくれたりするのが、日々の喜びになります。



↑愛護会の皆さんと取材にかけつけてくれた自治会長（右から1人目）

活動のヒケツは声掛け

しかし、2018年には高齢化により、メンバーが三人にまで減ってしまいました。その時は、2020年までを目標になんとか続けようと取り組んできました。活動を続けながら、お花が好きそうな人に声をかけるうちに、一人また一人と仲間が増え、現在は六名までになりました。しがらみや上下関係もなく、参加したい人は誰でもOKです。入りやすい雰囲気を作っています。

活動の楽しみ

終わったらみんなで話しながらお茶を飲むのが毎回楽しみます。雨で作業が中止になると、みんながっかりします。作業に参加できない時には休んでも全然大丈夫。無理しないで、何のこだわりもなく自由に気楽な雰囲気です。



連絡はLINEで

以前は月に三回活動をしていましたが、途中からは週に一回、毎週火曜にしました。夏は朝九時から、それ以外の時期は朝九時半から活動をしています。作業日はグループLINEに毎回、「今日は〇時からやります。」と連絡していますが、LINEにより一斉連絡が簡単にでき、以前よりとても便利になりました。



↑秋花壇の相談中
↓草取り作業



↑草取りなどでしゃがむ作業はお風呂の椅子を使うと楽ちん



これからも無理をせず、自分たちのペースで仲間と楽しみながら、活動を是非続けていきたいと思います。



↑普段使用する道具類

お花見やお月見など季節のイベントを仲間ですら楽しむ

桜の季節は、作業終わりに皆で作ったお弁当をひろげ、桜を見ながら楽しんでいきます。ヨコハマヒザクラの名所にもなっていて、とってもきれいですよ。秋の十五夜には、夜に公園に集まり、お月見をします。昼間のにぎやかな感じから一転、静寂の中で、それぞれ持ち寄ったものを、きれいな月を見ながらみんなで食べるのがいいですよ。



←夏の時期、蚊取り線香は必須アイテム



↑今後の花壇の相談をしているところ。右がお話しを伺ったリーダーの一ノ瀬さん。